

平成29年度倫理審査委員会申請一覧

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
1	4月19日	脊髄小脳変性症を対象とした疫学研究 脊髄小脳変性症の患者の背景・病歴・身体所見・検査所見・治療内容・予後等の臨床情報を収集し、統計学的に解析を行い、病態に関連した因子を明らかにする。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31
2	4月19日	多系統萎縮性(MSA)についての多施設共同大規模遺伝子解析研究(変更) 複数発症者を認める家系を同定収集し、連鎖解析(研究M)とケースコントロール(研究C)の2つの戦略から、MSAの原因遺伝子、疾患感受性遺伝子、病態機序等を明らかにし、本疾患の治療法、予防法の実現を目指す。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	2022/6/4
3	4月11日	筋萎縮性側索硬化症におけるエダラボンによる運動神経軸索への影響・病態に関する観察研究 ALSにおけるエダラボンの治療機序に関して、電気生理学的手法を用いて運動神経興奮性の観点から検証し、その病態解析を行う。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	2018/12/31
4	4月10日	筋萎縮性側索硬化症、前頭側頭型認知症の認知・行動調査 ALS及びFTDの認知・性格・行動・言語機能を正確かつ簡便に評価する尺度について、日本人に最適化した評価方法を検討、ALSやFTDの病態に対する理解を深め、今後の診療や介護に役立てる。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	5月10日	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31
5	4月24日	当院における糖尿病透析予防管理指導の効果の検討 糖尿病透析予防管理指導の効果と、その持続期間を検討する。	内科医長	花岡美貴	5月16日	特段の問題はないので承認とする。	2017/5/31
6	5月12日	神経変性疾患を対象とした神経画像・神経生理評価による長期的観察研究 神経変性疾患における神経画像・神経生理評価における縦断的検討を行い、臨床症状・治療・QOLなど併せ、診断・治療管理・病態秩序について解析する。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	5月16日	特段の問題はないので承認とする。	2020/12/31

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
7	5月30日	重症低血糖発作を合併するインスリン依存性糖尿病に対する脳死および心停止ドナーからの膵島移植 同種膵島移植における臨床的効果と安全性を検討する。	統括診療部長	丸山通広	8月1日	特段の問題はないので承認とする。	2021/5/31
8	3月27日	超早期変形性膝関節症をスクリーニングするために開発したレントゲン撮影法の有用性の研究 Hidden osteophyte on plain X-ray(HOPX)をレントゲン検査で捉える方法を考案し(HOPX撮影)、本撮影法の意義を検証する。	リハビリテーション科医長	田原正道	8月1日	特段の問題はないので承認とする。	2019/10/31
9	7月21日	腎再移植希望者における抗HLA抗体陽性率と抗HLA抗体産生要因について 腎再移植希望者の抗HLA抗体陽性率とHLA抗体産生要因を調べる。	臨床検査技師	石川政志	8月25日	特段の問題はないので承認とする。	2018/3/31
10	8月7日	重症心身障害病棟の選択行事「メイク体験」における行事参加前後の意識調査について 重症心身障害病棟の行事で、おしゃれする楽しみに特化した「メイク体験会」に参加したご家族・職員にアンケート調査を実施する事で、行事前後の意識の変化について検証する。	療育指導室	副島千枝	8月25日	特段の問題はないので承認とする。	2017/9/30
11	8月10日	スモン後遺症患者における心臓交換神経節後機能 スモン後遺症患者において心筋MIBCシンチグラフィーを実施し、心臓交感神経節後機能の評価を行い、スモン患者における自律神経障害部位を明らかにする。	神経内科医師	荒木信之	8月31日	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31
12	9月14日	関節リウマチ診療における診療看護の活動と今後の課題 診療看護師として外来業務参画の方向性	診療看護師	石島和幸	9月29日	特段の問題はないので承認とする。	2017/11/30

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
13	10月10日	潜在結核感染治療実態に関する研究 日本における、潜在結核感染治療の実態を検討する。	呼吸器内科医長	石川 哲	11月2日	特段の問題はないので承認とする。	2018/12/31
14	11月28日	腹膜透析関連腹膜炎における培養方法と培養検出率の検討 腹膜透析(PD)関連腹膜炎における、PD排液の培養方法の違いによる培養検出率を比較し、培養検出率の向上、PD関連腹膜炎に対する適切な治療につなげる。	診療部長	今澤俊之	12月28日	特段の問題はないので承認とする。	2022/12/31
15	11月30日	日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性糸球体硬化症のvariantの予後についての二次調査 日本腎生検レジストリー(JRBR)のデータを利用した二次研究として、わが国の巣状分節性糸球体硬化症(FSGS)のvariantについての予後調査を行い、variantの違いによる臨床的特性ならびに腎予後を明らかにする。	診療部長	今澤俊之	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	2022/12/31
16	11月30日	腹膜透析関連腹膜炎における培養検体量と起炎菌検出率の関連についての検討 培養検体量が10mlと50mlで培養陽性率を明らかにすることにより、培養検体量と培養陽性率の関連を後方視的に検討する。	診療部長	今澤俊之	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	2020/12/31
17	12月1日	筋萎縮性側索硬化症におけるドパミントランスポーターの取り込みと神経症状の関係についての検討 臨床的にドパミントランスポーターの取り込みの程度と神経症状との関係を明らかにし、病態の早期把握、早期治療、早期ケアにつなげることの有用性を検討する。	神経内科医長	武田貴裕	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	2018/3/31
18	12月1日	神経変性疾患の病理学的バイオマーカーに関する研究 神経変性疾患における病理学的バイオマーカーの確立を目指す	神経内科医長	武田貴裕	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	2028/3/31

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
19	12月1日	神経変性疾患における下肢深部静脈血栓症の発症頻度とその要因の検討 長期的臥床状態をきたしうる運動機能の低下をきたす神経変性疾患において、全身状態の急激な悪化をもたらす肺血栓塞栓症の発症に大きく関わる下肢深部静脈血栓症の頻度、その程度を解析し、その発症の要因を明らかにする。	神経内科医長	武田貴裕	1月5日	特段の問題はないので承認とする。	2020/3/31
20	12月13日	仁戸名糖尿病コントロール研究(0次) 糖尿病療養指導士を抱えて糖尿病治療の専門性を持つ医療機関と健診機関の直接連携により、重症化予防の対象者の減少を目指し、また、診療から脱落して非受診となった対象者は保険者がレセプトから把握し、受診にもどす。	副院長	西村元伸	1月10日	特段の問題はないので承認とする。	2020/3/31
21	12月5日	出産・子育てを経験した看護師の就業継続におけるサポート体制の検討 出産・子育てを経験している看護師を対象に、就業継続するために必要な支援内容を明らかにすることで、出産・子育て支援サポート体制の充実・定着率の向上を目指す。	副看護師長	小島麻実	1月15日	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31
22	12月22日	内服インシデントの発生要因の検討 ～確認のタイミングと6Rに着目して～ 確認が不十分なタイミングと6Rの逸脱が多い項目を明らかにする。	看護師	中村真鈴	1月10日	特段の問題はないので承認とする。	2018/11/30
23	H29.12.20	神経・筋疾患の患者試料を用いた包括的プロテオーム解析 解析対象に該当する疾患患者あるいは健常人ボランティアの血液、髄液、神経・筋生検時に採取した末梢神経・筋組織を用い、プロテオーム解析は主に高精度の質分析計を用いて実施し、それで得られた情報を各症例の臨床データと共に解析する。	神経変性疾患研究室長	磯瀬沙希里	H30.2.22	特段の問題はないので承認とする。	2018/3/31
24	H30.1.11	隣腎同時移植における視覚障害のある患者に対する自己管理指導 視力障害のあるレシピエントに対して看護計画を実施した症例を振り返り、看護が適切であったかを検討する。	看護師	森 加菜美	H30.2.28	特段の問題はないので承認とする。	2018/3/31

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
25	H30.1.15	入院後ドナー条件により移植断念となるも1ヶ月後脳死下腎同時移植を施行した一症例 脳死下腎同時移植患者の各時期における心理状況の変化を明確にすることで待機期間を過ぎずレシピエントへの効果的な介入を目指す。	副看護師長	小島麻実	H30.2.22	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31
26	H30.2.1	全身性エリテマトーデス治療の変化とそのアウトカムに関する研究 単一医療機関で長期にわたり、詳細に診療しているSLE患者の予後、治療効果を検討する。	リウマチ・アレルギーセンター部長	松村竜太郎	H30.2.26	特段の問題はないので承認とする。	2020/3/31
27	H30.3.26	プレクリニカル期におけるアルツハイマー病に対する客観的画像診断・評価法の確立を目指す臨床研究(変更) 認知機能低下前アルツハイマー病の進行を観察・予測可能な検査指標を見出す。	診療部長	本田和弘	H30.4.9	特段の問題はないので承認とする。	2024/3/31
28	H30.2.22	神経難病患者をケアする看護師が患者と関わる中で生じるストレスとその対処方法 看護師の対象者で感じるストレスとキャリアアイデンティティの関係を調査することで、ストレスへの対処方法について何らかの効果的な対処方法が明らかになることを期待する。	看護師	佐野明子	H30.4.5	特段の問題はないので承認とする。	2018/6/30
29	H30.1.24	腹膜炎を繰り返す腹膜透析患者のセルフケア能力とその変化SCAQを用いた継続的な支援を通して SCAQを用いて腹膜透析患者のセルフケア能力を査定するとともに、SCAQを用いた継続的な支援を通して患者のセルフケア能力がどのように変化するかを明らかにする。	看護師	菅野優希	H30.2.28	特段の問題はないので承認とする。	2018/4/30
30	H30.3.1	糖尿病性腎症の尿中バイオマーカーの探索研究 現在湯桶な尿中バイオマーカーとなり得ると考えられる候補蛋白について、真に尿中バイオマーカーとして有用かを検証するために本研究を実施する。	診療部長	今澤俊之	H30.3.20	特段の問題はないので承認とする。	2021/3/31

NO	申請年月日	課題名及び概要	職名	氏名	判定年月日	審査概要と判定	研究期間(終了)
31	H30.3.15	日本人正常耐糖能者における血糖日内変動の推移と食後高血糖の有無の検討 持続血糖モニタリング(CGM)を用いて、耐糖能正常者における血糖日内変動、特に食後高血糖の有無を調査・検討する。	糖尿病研究室長	関 直人	H30.3.20	特段の問題はないので承認とする。	2019/3/31